

ウツデイエイジ

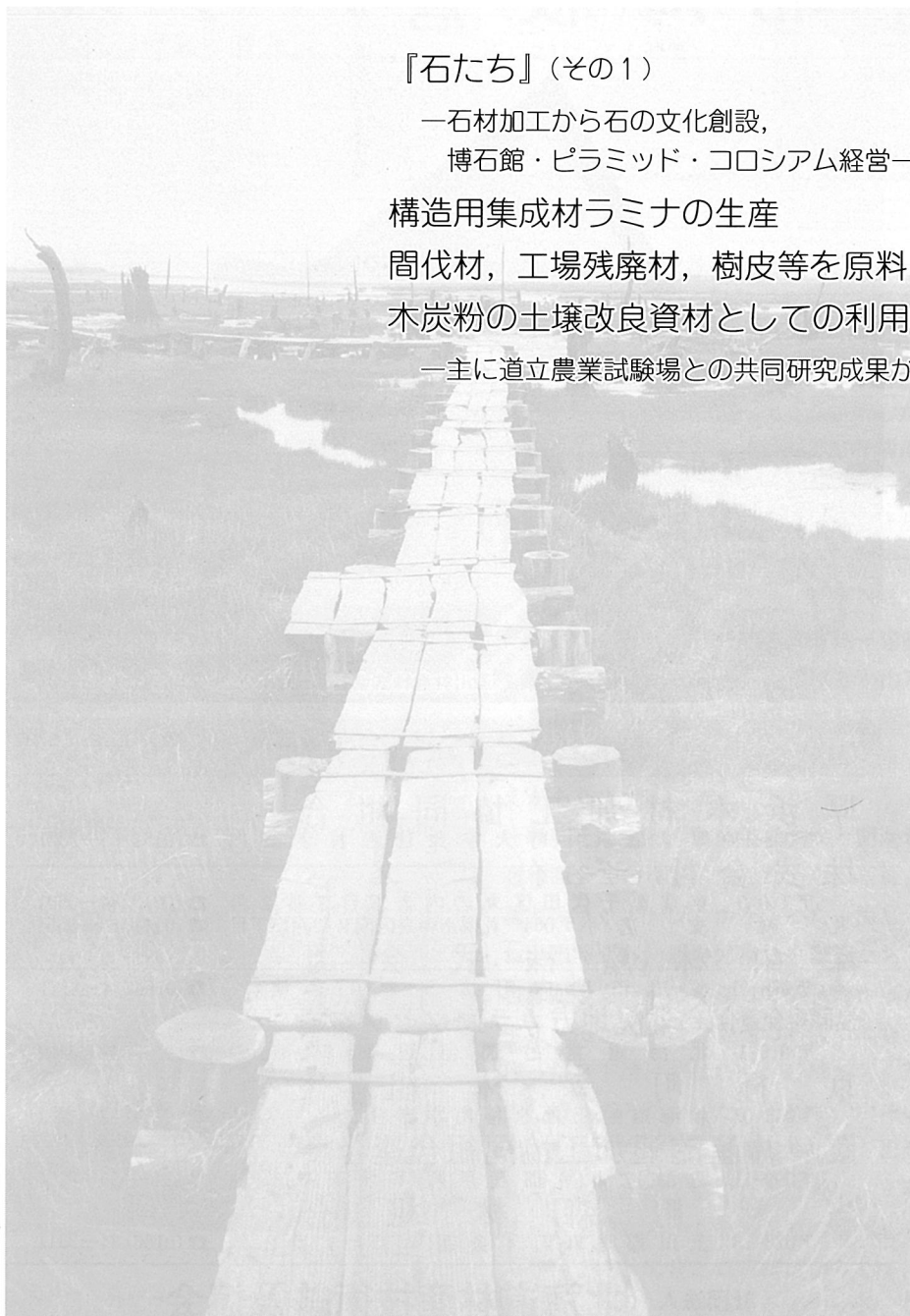
『石たち』（その1）

—石材加工から石の文化創設，
博石館・ピラミッド・コロシウム経営—

構造用集成材ラミナの生産

間伐材，工場残廃材，樹皮等を原料とした
木炭粉の土壌改良資材としての利用(1)

—主に道立農業試験場との共同研究成果から—



木材の研究と普及
第44巻・通巻 496号

目 次

【石たち】(その1) 1 A

—石材加工から石の文化創設
博石館, ピラミッド, コロシウム経営—

構造用集成材ラミナの生産..... 1

間伐材, 工場残廃材, 樹皮等を原料とした

木炭粉の土壌改良資材としての利用(1)..... 8

—主に道立農業試験場との共同研究成果から—

行政の窓.....15

〔道内の木炭・粉炭・木酢液の生産状況について
(平成5年)〕

林産試ニュース.....16



野付風蓮道立自然公園 トドワラの木道

トドワラとは、トドマツ林が海水の侵入で立ち枯れて独特の景観を有している場所のことである。ここでは、デリケートな湿地帯の保護のために木道(写真)が整備されている。

近年では、国公立公園等でこうした木道が見直され、従来多く使われていた湿原以外にも、山岳部などで表土流出と高山植物保護のために木道が大規模に整備されつつある。

人道の構成材としては、コストパフォーマンスの高い鋼材などの使用が考えられるだろうが、今後も自然景観・環境に適応しやすく、歩く人にもやさしい木道にこだわりつづけて使用して欲しい。